



各 位

2018年5月22日

会 社 名 イオン北海道株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 星野 三郎  
(コード番号 7512 東証一部・札証)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員  
管理本部長 竹垣 吉彦  
電話番号 011-865-4120

### 「当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要」について

当社は、取締役会の機能の向上と強化を図りつつ、企業価値を向上させることを目的として、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を公表いたします。

#### 記

#### 1. 分析・評価のプロセス

取締役・監査役的全員を対象に、取締役会の構成、取締役会の運営、取締役・監査役に対する支援体制、トレーニング、株主との対話、執行業務に関する自己評価等についてのアンケート評価を行い、全ての取締役及び監査役より回答を得ました。

評価結果につきましては外部機関により、評価プロセスの有効性及び適正性を検証した上で、2018年4月開催の取締役会において報告し、課題等について討議いたしました。この討議に基づき、取締役会の実効性をさらに改善する点について、2018年5月22日開催の取締役会にて分析・議論・評価を行いました。

#### 2. 評価結果の概要

当社の取締役会は、アンケートの全ての項目において概ね高い評価を得られており、実効性について重大な指摘はありませんでした。また、取締役会の適切な審議項目数の設定、役員のトレーニングについては大幅な改善が見られたことが確認されました。一方で取締役会運営の機能性を向上するための新たな取り組みや株主や投資家とのIR情報のフィードバックなどの取り組みなどについて、今後の検討すべき事項が明らかになりました。

#### 3. 今後の対応

当社は今回の実効性評価結果に基づき、主に以下の点について検討し、必要な対応を図ってまいります。

- (1) 取締役会資料の明瞭化を継続して行い、取締役会の機能を高める取り組みを実施。
- (2) 株主との対話について引き続き当社の経営戦略・経営計画を充実させ、取締役会における活発かつ十分な意見交換の実施。
- (3) 独立役員会議の審議内容、開催頻度を検証し、更なる機能の充実を図る。

当社取締役会は、この評価結果を踏まえ、取締役会の「透明・公正かつ迅速・果断な意思決定」による「持続的な成長と中長期的な企業価値向上」を図ってまいります。

尚、取締役会の実効性の評価につきましては、今後も継続的に実施してまいります。

以上